

生理機能検査学演習

単位数：2単位(60時間)

責任者：高橋 信博・専任教員
学年・学期：第3学年・前期／後期

◆一般目標(GIO)

本演習は生理学及び臨床生理学を対象とする。臨床検査技師国家試験出題基準に沿って学習し、生理機能検査の実務において必要とされる基礎知識の修得ならび国家試験合格に向けての実力を養う。

◆到達目標(SBOs)

1. 生理学・臨床生理学の出題基準に沿って説明することができる。

- ①臨床生理検査の特色
 - A. 臨床検査の業務範囲
 - B. 生体検査の特異性
- ②循環系の検査
 - A. 循環生理
 - B. 体液
 - C. 心臓
 - D. 心電図検査
 - E. 運動負荷心電図の基礎と検査法
 - F. ホルター心電図検査とその他の心電図
 - G. 心音図検査と脈波検査
- ③呼吸系の検査
 - A. 呼吸生理の基礎
 - B. 換気機能検査
 - C. 肺胞機能
 - D. 動脈血液ガス分析
 - E. 基礎代謝
- ④神経系の検査
 - A. 神経(末梢神経と中枢神経)
 - B. 脳波検査
 - C. 誘発電位
- ⑤運動系の検査
 - A. 運動
 - B. 筋
 - C. 筋電図検査
 - D. 誘発筋電図
- ⑥超音波検査
 - A. 医用超音波の基礎
 - B. 心臓超音波
 - C. 腹部超音波
 - D. その他の超音波検査
 - E. 超音波検査の前処置

◆学習方法

- 前期：各自の臨地実習の実施状況に合わせたグループ学習及び小テストを行う。
後期：出題基準に沿って教科書を中心にプリント、プロジェクター等を用いて講義形式で行う。

◆評価方法

前期の小試験、中間試験(授業内)、定期試験による総合評価。

◆教科書

臨床検査学講座 『生理機能検査学』 医歯薬出版(株)

◆参考書

臨床検査技師国家試験問題集 日本臨床検査学教育協議会編 医歯薬出版(株)

臨床検査技師国家試験ファースト・トレーニング 医歯薬出版(株)

◆教員紹介

担当教員は病院での研修・勤務経験に基づいて、臨床検査技師育成に向けた授業を展開する。

回数	項目	講義内容	担当
1	グループ学習 小テスト	各自の臨地実習の実施状況に合わせ、 知識の生理を行う。	専任教員
2			
3	〃	〃	〃
4			
5	〃	〃	〃
6			
7	〃	〃	〃
8			
9	臨床生理検査の特色	臨床検査の業務範囲、生体検査の特異性	〃
10			
11	循環系の検査	循環生理、体液、心臓	高橋
12			
13	〃	心電図検査、 運動負荷心電図の基礎と検査法	〃
14			
15	〃	ホルター心電図検査、その他の心電図 心音図検査、脈波検査	〃
16			
17	呼吸系の検査	呼吸生理の基礎、換気機能検査	〃
18			
19	〃	肺胞機能、動脈血液ガス分析、基礎代謝	〃
20			
21	神経系の検査	神経(末梢神経、中枢神経)	〃
22			
23	〃	脳波検査、脳波検査、誘発電位	〃
24			
25	運動系の検査	運動、筋、筋電図検査、誘発筋電図	専任教員
26			
27	超音波検査	医用超音波の基礎 心臓超音波、腹部超音波 その他の超音波検査、超音波検査の前処置	〃
28			
29	まとめ・総合試験		〃
30			